

## 弊社製品の今後の対応予定について

### 【JSPシリーズ, HyBRIDGE, PC-Navi, PCBOX-II, JIP-COMPO】

各製品の今後の対応予定は、以下のとおりです。

なお、一部の機能については、計算例、手引き等の発行後に検討・対応予定です。

#### 1. JSPシリーズ

- ・ JSP-1W 【非合成桁の概略自動設計】
- ・ JSP-4W 【単純合成桁の概略自動設計】
- ・ JSP-9W 【鋼床版桁の概略自動設計】
- ・ JSP-1DW 【非合成桁の断面計算】
- ・ JSP-4DW 【単純合成桁の断面計算】
- ・ JSP-9DW 【鋼床版桁の断面計算】

JSPの対応状況	対応予定						
	対応方法	概略設計			単断面計算		
		1W	4W	9W	1DW	4DW	9DW
<input type="checkbox"/> 作用の組合せ ・ 変動支配状況②「D+L」と相反のみ対応	今後対応 ・ 永続支配状況①「D」の組合せも追加	○	○	○	-	-	-
<input type="checkbox"/> 接合部 ・ 限界状態3の照査は未対応	JSP-11Wの開発に合わせ対応 (非合成・合成桁の連結計算)	○	○	○	-	-	-
<input type="checkbox"/> 開断面形状の対応 ・ 未対応	今後対応	-	○	-	○	○	-
<input type="checkbox"/> 作用(断面力)の入力 ・ 現状はMax・Minの2ケースのみの対応	今後対応 ・ 各作用の6断面力の同時性を考慮 ・ 係数を考慮した断面力の入力	-	-	-	○	○	○
<input type="checkbox"/> 架設系の考慮(鋼床版桁) ・ 架設系を考慮した耐荷性能の照査は未対応	今後対応	-	-	-	-	-	○

- : 対象外ソフト, ○ : 対応予定

## 2. HyBRIDGE【鋼桁橋設計システム】

HyBRIDGEの対応状況		対応予定
全般	<input type="checkbox"/> 新旧データの互換のため、LRFD版では必要としないデータも残しています 例) [応力度制限値の計算式] 1.旧示方書 2.JIS規格材 3.-H仕様材 ※「旧示方書」とは板厚による設計耐力曲線の使い分けのない頃の示方書のことであり、H24道示のことではない	状況により対応
主桁	<input type="checkbox"/> 偶発支配時のコンクリートの圧縮応力度の制限値、引張応力度の制限値 → 偶発支配時の定義がないため変動支配時の制限値としています	〃
	<input type="checkbox"/> 合成桁の制限値の補正係数 ・ 変動支配時のみ考慮（永続支配時、偶発支配時では考慮しない） ・ 接合部照査時の応力度を補正係数1.15で割戻す機能はなく、全強は補正係数を考慮した制限値	〃
	<input type="checkbox"/> 合成桁の曲げひび割れ照査のケースは「D±L+CR+SH±TF」で固定	〃
	<input type="checkbox"/> 変動支配時のEQ（Lv1）地震の最大ケース数は10ケースまで	〃
	<input type="checkbox"/> 偶発支配時のEQ（Lv2）地震時の作用の連動は未対応 ・ 作用（断面力）連動ファイルの作成方法など検討中	対応予定
接合部	<input type="checkbox"/> 腹板接合部の曲げに対する計算で、最縁ボルトから中立軸までの距離（ $y_n$ ） ・ 安全側処理として、フランジがボルト接合（固定）として算定 → フランジ溶接の場合も対応予定 ・ 指定ボルト配置による照査のみ実施し、NGの場合の自動決定には対応していません → 自動決定機能は状況により追加検討します（現時点では追加予定なし）	対応予定  対応予定なし
	<input type="checkbox"/> 床組での温度差（温度拘束）は10℃固定で必ず考慮（考慮する・しないの選択は不可）	状況により対応
床組	<input type="checkbox"/> 偶発支配時のEQ（Lv2）地震時の水平震度は、Lv1地震時のその3倍で固定	対応予定
	<input type="checkbox"/> 反力は組合せ後の反力を連動または入力するかのいずれかでの対応となります ・ 断面力同様、基本作用を連動時してシステム内で組合せ・荷重係数の考慮ができるよう準備中	〃
床版	<input type="checkbox"/> PRC床版	未定

## 3. PC-Navi【PC桁概略設計システム】

機能追加内容		対応予定
<input type="checkbox"/> PC-Navi	<input type="checkbox"/> 端横桁の設計機能	2018年9月(Ver13.04) 対応済み
	<input type="checkbox"/> ダックスビーム工法への対応	2019年7月(Ver13.07) 対応済み
	<input type="checkbox"/> ホ口一桁の頂版設計機能	2021年7月(Ver14.00) 対応済み
	<input type="checkbox"/> ホ口一桁の横桁設計の鉄筋拘束力考慮機能	今後検討・対応予定
	<input type="checkbox"/> 落橋防止構造に対する端横桁の検討機能	〃
	<input type="checkbox"/> 変位制限構造に対する端横桁の検討機能	〃
	<input type="checkbox"/> 概略設計の鉄筋拘束力考慮機能	〃
	<input type="checkbox"/> セグメント位置の直後照査	〃
	<input type="checkbox"/> 横桁設計における引張鉄筋量の算出	〃
<input type="checkbox"/> 中間支点横桁設計機能	〃	

4. PCBOX-II 【PC・PRC 橋の詳細設計システム】

機能追加内容		対応予定
<input type="checkbox"/> PCBOX-II	<input type="checkbox"/> 波型鋼板ウェブ橋の座屈照査	今後検討・対応予定

5. JIP-COMPO 【PC コンボ橋設計システム】

機能追加内容		対応予定
<input type="checkbox"/> JIP-COMPO	<input type="checkbox"/> セグメント位置の直後照査	今後検討・対応予定
	<input type="checkbox"/> 横桁設計における引張鉄筋量の算出	〃
	<input type="checkbox"/> 端横桁設計機能	〃
	<input type="checkbox"/> PC板鋼材の鉄筋拘束考慮	〃

6. お問い合わせ先

ご不明点等ございましたら、以下までお問い合わせください。

◆東日本地区

建設ソリューション事業部 東京技術営業部

担当：宮入(みやいり)、熊谷(くまがい)

TEL : 03-5614-3203

◆西日本地区

建設ソリューション事業部 大阪技術営業部

担当：広瀬、田中 章裕(ふみひろ)

TEL : 06-6307-5401

共通 E-Mail : [csol\\_support@cm.jip-ts.co.jp](mailto:csol_support@cm.jip-ts.co.jp)

以上